

高1生へ “早期”通塾で未来を変えよう!



◆新大学入試制度 4つのポイント

①英語は4技能(読む・聞く・書く・話す)が問われる

記述やスピーキングの対策が必要になり、今までよりもやるべきことが増えました!

これらの技能は一朝一夕で身に付くものではないため、早くから対策を講じている人が有利になります。

河合塾マナビスでは...

「英文法・語法」と「英文読解・解釈」の授業で「読む力」をつけ、それと並行しながら「聞く力」「書く力」「話す力」を養っていきます。4技能講座受講生限定のアプリでは、「聞く力」と「話す力」を反復演習。AIを搭載しており、正確な発音ができているかどうか、採点してくれます。何度も反復し、満点を目指しましょう。

映像授業とアプリで4技能を徹底攻略!



②民間の英語資格検定試験も活用

英語外部資格、検定試験の受検期間は高3の4月~12月 = 英語は高3の4月から受検本番

河合塾マナビスでは...

Listening・Speaking・Writing 講座(レベル1・2)

英検®準2級対策講座<解き方編><演習編> 英検®2級対策講座<解き方編><演習編>

などの講座を受講することで、高校生活の早い段階で外部の英語資格・検定試験を受験し、4技能を試す機会を作れます。

英検対策もマナビスにおまかせ!



③数学・国語は記述式を採用

答えが合っても記述が不足していると減点になる!

河合塾マナビスでは...

数学記述対策→添削課題付き演習講座(IA・IB)

☆何度も添削してもらおううちに、記述で何を書かなければいけないかわかるようになる。

☆減点ポイントに対するアドバイスももらえます。

答案作成力UP!

(3) 18点

関係は数直線上にあらわすと左のようになる。
xの範囲は $-a \leq x \leq 3$ と表すことができ、これより $-a$ が 3 以上の数だと x が存在できない。
よって a の範囲は $-a \leq 3$ 両辺に -1 をかけて、 $a \geq -3$

$a = -3$ のときは $x \geq 3$
(1) $x \leq 3$ の時 $x = 3$ が存在します。

$a = -3$ について 添削の場合は具体化してあげるとよいです!!

$a \geq -3$

④思考力・判断力・表現力が問われる

覚える学習 → 理解する学習 = 自ら考えて答えを出すスキルが求められる

河合塾マナビスでは...

マナビスの「ここからはじめる入試講座」では

中学までで知っておかなければいけない知識や高校での学習に必要な基本知識を強化できます。

自分のレベルからスタートできるからこそ、段階的に学力を向上させることができるのです。

各科目の“本質”を理解してはじめて3つの力を最大限発揮できるようになります。

中学の頃から苦手な科目は、今のうちに克服しましょう。

先取り(ハイペース)学習が合格のカギ!



キミにいちばんの学び方、ひとつ上の現役合格。

新大学入試は、河合塾マナビスで対策が可能です